



2022年7月29日発行

広報つう芯

自殺未遂当事者の会-芯-

第1号

7/1自殺予防講話@北区

2022年7月1日（金）夜間、精神疾患について理解を深める啓発記念日「こころの日」に合わせて、札幌市北区民センターで『こころの日の自殺予防講話』を開催しました。これが、第1回目でしたが計10名のご参加があり大盛況となりました。

障害者サポートや高齢者介護などの福祉分野に携わる方、精神科の訪問看護師・精神保健福祉士の方、そして鬱病当事者の方や自殺未遂者のご家族の方も参加して下さいました。



7/24ゲートキーパー講習@伊達

2022年7月24日（日）自殺予防団体-SPbyMD-と協働で『こころの通う対話のできるゲートキーパー養成講習』を北海道伊達市で開催し、当会の会長も「自殺未遂当事者から学ぶ自殺心理と支え方」と題して講義しました。

こころのお悩み無料傾聴ブース

2022年2月・5月、地域の障害福祉イベントにて「こころのお悩み無料傾聴ブース」を構えました。未遂当事者の方や精神疾患を抱える方が複数名ブースを訪れて下さり、会長がお話を伺いました。また、会長が過去描いた癒しパステルアート作品も展示して好評でした。



芯の活動予定

※時間・場所詳細はお問合せ下さい※



'22年8月

4日（木）語り合う自助会@拠点

13日（土）こころのお悩み無料傾聴ブース@北区

19日（金）語り合う自助会@拠点

'22年9月

10日（土）世界自殺予防DAYの自殺予防講話@白石区

23日（金）語り合う自助会@拠点

'22年10月

吉日（土）自殺対策ゲートキーパー養成講習@西区

※語り合う自助会の参加には入会が必要です。月額0円～500円。
お問合せ先：sasrg.shin@gmail.com（自殺未遂当事者の会-芯-事務局宛）

編集後記～事務局だより～

北海道では年間約900名もの道民が自殺に追い込まれています。未遂者は自殺者の10倍以上なので、自殺は誰にとっても身近な出来事と感じます。これまで未遂当事者の方が病院のデイケア以外に地域で当事者同士繋がる場は存在しませんでした。毎年1万人くらいの道民が未遂しているにもかかわらず、当事者による自助会・自助グループが発足されていなかったのです。肩身の狭い思いをしてきたのではないのでしょうか。お待たせしました。2022年7月、白石区複合庁舎の近隣に移転した活動拠点で、当事者同士が語り合う自助会を開けるようになりました。ひとりで思いを抱えこんでいるのは苦しい。サバイバーである未遂当事者が繋がる場を作れるといいなと思っています。開催日時が確定したら都度「当会HP」「Twitter」「Facebook」「こくちーず」等で情報発信します。

【発行者情報】自殺未遂当事者の会-芯-
札幌市白石区複合庁舎の近くに拠点を構える自助グループ
会長:土屋さつき 事務局長:内田貴之